

事業番号	事務事業名	鏡野多目的屋内運動場臨時管理費	所管課名	生涯学習課	令和 2 年度課長名	黒瀬 豊
06610	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名	体育振興係	担当者・シート作成者	平田 誠
	施策名	34 生涯スポーツの推進	根拠法令等	スポーツ基本法		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度～ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	鏡野ドーム天井に設置してある火災報知器が点検時において鳴動しないことが判明し、修繕を行った。	火災報知器等の点検業者からの報告書で上がってきたことにより不良が判明し修繕が必要となった。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア かがみのドーム利用者	ア 利用者数	人	見込 実績			7,200 6,965		
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 安心して利用してもらう	ア 利用者数	人	目標 実績 達成率			7,200 6,965 96.7%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア 施設修繕	ア 委託契約数	件	目標 実績 達成率			1 1 100.0%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01 一般会計	款 10 教育費	項 07 保健体育費	目 02 体育施設費	大事業 01 中事業 18	予算上の事業名	鏡野多目的屋内運動場臨時管理費	事業番号	06610								
予算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比				
国庫支出金							国庫支出金										
県支出金							県支出金										
町債							町債										
その他特財							その他特財										
一般財源			418			418	一般財源			418			418				
合計	0	0	418	0	0	418	合計(A)	0	0	418	0	0	418				
財源名称	従事正職員人数									1			1				
	延べ業務事務時間									8			8				
	人件費計(千円)(B)									27		0	0	27			
	最終予算額		418 千円		予算執行率		100.0%		トータルコスト(A+B)				445		445		
主な支出事業内容(予算)	修繕料						418 千円										
	主な支出事業内容(決算)						修繕料						418 千円				

事業番号	06610	事務事業名	鏡野多目的屋内運動場臨時管理費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	-----------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
最近で人工芝への張替え、屋根・外壁の補修等を行っている。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
特になし。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
人工芝への張替え、LED照明への更新が利用者から高評価を得ている。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	施設の目的上、町の政策体系と結びついている。
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	公共施設である以上町が行うべきである。	
③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	見直す余地はない。	
有効性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	定期的な修繕を行うことにより目的水準に達している。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	施設の設置目的から考えると廃止・休止の影響は大きい。	
⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	現時点のやり方で改善余地はない。	
効率性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	現時点のやり方で事業費の削減余地はない。
⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	担当者への人件費の削減余地はない。	
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	利用者から利用料を頂戴することにより公平・公正が保たれている。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠	
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	鏡野ドーム内 天井の一番高い個所の火災報知器の修繕のため、高所作業車等の必要が生じ経費が高額であった。	
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり		
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針	
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 	
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)	